

地域包括ケア病床のご案内



大泉記念病院では、4階西病棟48床のうち38床をご自宅または介護施設等への復帰を効果的に支援する「地域包括ケア病床」として、患者さんを受け入れています。

対象となる患者さん

下記の条件を満たしている方は、一般病棟及び療養病棟から優先的に地域包括ケア病床への入院ができます。

- ①在宅等[※]へ復帰予定で、入院治療により症状が改善・安定した後、もう少し様子をみたい方
- ②在宅等への復帰に向けた、リハビリテーション・生活支援・在宅での療養準備が必要な方
- ③在宅、介護施設等で病状が悪化し、入院が必要になった方
- ④現在、在宅で療養されており、一時的に入院が必要となった方（レスパイト入院）

※在宅等とは、自宅、特別養護老人ホーム・有料老人ホーム・サービス付高齢者向け住宅・ケアハウス・グループホーム・軽費老人ホームなどが含まれます。

入院期間

最長で60日となっています。様々な状況を検査し、患者さんにできるだけ良い状態で在宅復帰していただく為に、期間内でも主治医の判断により退院をしていただくことがあります。

入院費

当院の地域包括ケア病床では、医療費と食事代にプラスして、**居住費^{※1}（370円/日）**の負担があります。医療費は、リハビリテーション料・投薬料・注射料・処置料・検査料・画像診断料などが含まれた費用となります。^{※2}

※1 個室利用料や個人で購入されたもの、一部の医療行為等を除く。

※居住費とは、医療と介護の負担の公平化を図る観点から国より定められたものです。

詳しくは裏面の「入院費用内訳」をご参照ください。ご不明な点は、医事課の入院担当までお問い合わせ下さい。

その他

病状の変化のため、主治医により集中的な治療が必要と判断された患者さんは、一般病棟へ転棟となることがあります。

ご自宅へ帰られる方向けのサービス

レスパイト入院

ご自宅で看護・介護されている方の休息を目的とした入院です。別途規定がございますので1階窓口にて医療相談員へご相談下さい。

訪問看護

在宅で頑張っている患者さんひとり一人が、安心した生活が送れますように、医療保険での訪問看護を提供しております。ぜひ、ご活用下さい。

別途規定がございますので、詳しくは主治医、看護師へご相談ください。

